



緊急都道府県組合代表者会議・常務理事会を開催 —— 1	第19回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介 —— 6
全旅連青年部第23回全国大会「絆紡ぐ里ぐんま」開催 — 2	全旅連会議開催／経営ワンポイントアドバイス —— 7
全旅連委員会開催／女性経営者の会インバウンドセミナー実施 — 4	全旅連協定商社会名簿 —— 8

緊急都道府県組合代表者会議・常務理事会を開催

新法による「民泊」で陳情活動を全国展開 「日数は法律化し自治体に裁量を」と要望

全旅連は10月12日、緊急都道府県組合代表者会議・常務理事会を東京・千代田区の砂防会館で開催し、民泊問題を主な議題とした。会議前には厚生労働省の榊原毅生活衛生課長が出席し、6月2日に閣議決定された規制改革実施計画や6月20日に発表された民泊検討会による最終報告書などについて説明した。

旅館業法でも特区民泊でもなく、シェアリングエコノミー（共有型経済）の特性にあわせ「民泊営業」を規定する新しい法律の「民泊新法」では、年間営業日数は「180日以内」に設定すると閣議決定（6月2日）されているものであるが、来年の通常国会に提出される予定。しかし、年内にも新法の骨子がまとまる可能性があることや、ここに来て、「180日以下の範囲内」に対し、それを覆すような動きが、民泊の拡大を狙う賃貸経営者政治連盟から自民党にあったことなどを踏まえ、今回の緊急会議の開催となった。

全旅連はこうした状況下、「新法による民泊に関する要望書」（承認済み）をもって全国的な陳情を行っていくことを決めた。要望は「1.閣議決定に基づき、民泊の営業日数を180日以下で設定するにあたっては、日数を法律



◀▲東京・千代田区の砂防会館で行われた緊急会議と正副会長ら



左から佐藤副会長と北原会長、榊原生活衛生課長と質問する理事長ら

上に明記されたい。」「2.1の範囲内で、地域の実状に応じた条例による運用を認める法制度を構築されたい。」の2点に絞って行われる。それぞれの地域での陳情活動は、国会議員、都道府県知事、市町村長、地方議員にコンタクトを取って本人に直接要望書を手渡していく。「民泊は将来都市部だけの問題ではなくなる」「今、行動を起こさなくては手遅れになる」といった事態を回避するためにも総力を傾注していくことが強く求められた。

陳情は自民党のみならず公明党議員も対象とすることや、他団体とともに進めていくことも具体的な案として示されたほか、都道府県議会から関係省庁大臣宛に意見書を提出してもらおう働きかけも重要な運動であるとされた。

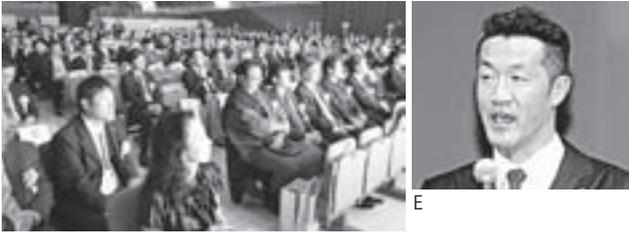
そのほか、台風の被害を受け激甚災害に指定された北海道と岩手県への義援金の贈呈案を承認した。

	新たな民泊制度（案）	簡易宿所（10人未満の場合）	国家戦略特区（案）
許 認 可 等	届出（インターネットを活用した簡易な届出）	許可（本年4月、構造設備等の要件を大幅緩和）	認定
住 専 地 域 での 実 施	○（ただし、条例により規制可能）	×（ただし、条例により実施可能）	○（ただし、条例により規制可能）
住 民 と の ト ラ ブ ル 防 止 措 置	○ 標識掲示、苦情対応	×	○（法令上明確化）
日 数 制 限	年間提供日数上限あり（180日以内で設定） ※地域の実状の反映について検討	制限なし	2泊3日以上以上の滞在に緩和（6泊7日以上から短縮）
面 積 基 準	1人当たり3.3㎡以上	1人当たり3.3㎡	25㎡以上
宿 泊 者 名 簿	○	○	○（法令上明確化）
玄 関 帳 場（フ ロ ン ト）	×（本人確認）	×（本人確認）	×（本人確認）
営 業 者 等 が 実 施 す る 衛 生 措 置	清潔の措置	換気、採光、照明、防湿及び清潔等の措置	使用の開始時に清潔な居室を提供

全旅連青年部第23回全国大会「絆紡ぐ里ぐんま」開催 **One for All, All for One**

一部員は青年部組織のため、青年部組織は一部員のため

「立ちはだかる『民泊』という脅威に対峙しよう！」
桑田部長が民泊についての講話で呼びかけ



◀会場を埋め尽くした部員たち▶大勢の来賓席



▼固い握手を交わす桑田、西村の両氏◀部員による司会と式典を見守る副部長たち



あいさつする北原会長



全旅連青年部第23回全国大会「絆紡ぐ里ぐんま」が10月13日、群馬県前橋市のグリーンドーム前橋で開催された。平成27・28年度にわたる桑田体制の集大成で、桑田部長の掲げるスローガン「One for All, All for One」(一部員は青年部組織のため、青年部組織は一部員のため)を具現化した大会となった。



阿部尚樹実行委員長の「繭から生糸を紡ぐように、皆さま一人ひとりの力が本大会を通じて大きな絆になることを祈念して全国大会を開会する」の力強い言葉に続き、桑田部長があいさつし、現在大きな問題になっている「民泊」についてその全容に触れながら「今日の大会を機に一つの思いになって、われわれの目の前にある脅威に対して戦うことを決意してもらいたい」と呼びかけた。また「自分たちの地域が生き残りをかけるために、強みや弱点をしっかりと認識し、その地域の活性化を図ってもらいたい。これはわれわれ青年部員の役目である」と力説した。また、北原会長は「今、全旅連には民泊問題以外にもいろいろな問題が山積しているが、青年部は常にそのネットワークの良さをもって全旅連全体の運動をしっかりと支えてくれており、その活力には敬意を表している」と述べながら、「これからも将来をしっかりと見据えた取組みに期待を寄せている。」と語った。

来賓からは高階恵美子自由民主党観光産業振興議員連盟事務局長、大澤正明群馬県知事、山本龍前橋市長、小淵優子衆議院議員、そして、福田朋英青年部



◀左から高階、大澤、山本、小淵、福田の各氏
▼表彰式(右から3番目が阿蘇支部)

OB会長が祝辞を述べた。このあとの式典では、「民泊問題の現状」についての講話があり、桑田部長の主旨説明のあと、西村副部長がプロジェクターを使って解説した。続いて、第23回全国大会の褒賞に移り、高得点2地域によるプレゼンテーションのあと、壇上の審査員によりグランプリに熊本県・阿蘇支部青年部の「外国人に優しい街づくり・F1at内牧事業」、準グランプリに福島県・土湯温泉支部青年部の「土湯温泉若旦那図鑑」が決定し、表彰が行われた。



次期部長の発表では、西村総一郎氏が力強く抱負を語ったあと、桑田部長と固い握手を交わし、会場からは盛大な拍手が送られた。式典終了後は展示会場、分科会(2会場)へと会場を移動し、知見を広めた。

懇親会は、草津温泉の温泉感謝祭で行われる伝統の女神儀式である「女神降臨」で始まった。巫子や白丁といった付き人を従えて女神が厳かに入場すると会場は大きな感動に包まれた。そして、間を入れず次に入場したのが、温泉街の伝統として代々受け継がれてきた老神温泉赤城神社のご神体の蛇を模した大蛇みこし。会場を勇壮に練り歩くその迫力、躍動感はこの日の懇親会そのものを象徴するかのようだった。

**【分科会】=「どうなる?海外OTAが見たこれからのニッポン」
 (流通対策委員会・インバウンド対策委員会担当)**



左からマイケル・ダイクス、石橋利栄、タイラー・リンチの各氏



▲あいさつするインバウンド委員会の倉沢晴之介委員長

東京オリンピックを目前にわれわれ日本の旅館・ホテルはどうしていくべきであろうか?!海外OTA、名物女将、外国人の旅館若旦那の違った視点で語るパネルディスカッション。パネリストはエクスペディアホールディングス(株)のマイケル・ダイクス、JKK(女性経営者の会)インバウンド委員会委員長の石橋利栄、インバウンド対策委員会委員のタイラー・リンチの各氏。

会場では「インバウンドの教科書」(A4判、62頁)が無料配布された。受け入れ対策はどうすればよいか、まだまだそんな声がたくさん聞かれるが、これは、旅館の、旅館による、旅館のためのインバウンド受け入れガイドブック。

**【分科会】=「宿は人なり!旅館から日本を元気に!」
 (宿の未来事業創造委員会担当)**



▲会場につめかけた部員のみなさん
 ▲ファイナリストのみなさん



▼シユプレヒコールを行う宿の未来事業創造委員会

▼懇親会終了後、ステージに集合する大勢の出向者たち

「若旦那若女将密着体験プロジェクト報告会」。「第3回旅館甲子園ファイナリスト発表会」では、群馬県・ホテル松本楼、長野県・さかえや、大阪府・南天苑、兵庫県・縁、岡山県・奥津荘の皆さんが選ばれた。



多彩な演出に魅せられた大懇親会



◀トップを切った厳かな「女神降臨」▲迫力満点の「大蛇みこし」▼一緒にってのステージ



▲家族に感謝の花束を贈る桑田部長▶紹介された新旧ブロック長のみなさん



◀厚労省の榊原生活衛生課長(左から2人目)と懇談する東京都のみなさん



◀塚越群馬県観光局長(左の2氏)と懇談する群馬県議の森田理事長



◀賑わった展示会場で宙に舞った桑田部長



◀盛り上がるバンドを楽しむ会場のみなさん

小規模施設活性化委員会 現地座談会(島根)・研修会(福井)開催



座談会(島根)の様子

小規模施設活性化委員会(稲池憲一委員長)は、9月29日に島根県松江市の旅館松江館にて、松崎島根県組合理事長、村上委員、島根県の青年部員らが出席し、座談会を開催した。稲池委員長は、長野県での個性化を図る小規模施設の事例を紹介し、また、松崎理事長は、「景気の変化に素早く対応できる小回りの良さが小規模施設の強み。」と話すなど参加者間で情報交換が行われた。主な従業員が家族であって、業務が受入準備から調理にまで至り労働負荷が大きいこと、それゆえに、トイレの洋式化、階段など段差のバリアフリー化については宿泊客からの要望が多いが改修のための時間、費用負担が大きく難しいという実状が参加者から語られた。

また、10月12日、福井県敦賀市の敦賀観光ホテルで行った小規模施設活性化研修会では、小規模事業者持続化補助金(28年度は実施済み)の活用をテーマにして自身、過去に4度補助金を取得しドッグランやピザ窯を造り、売上向上につなげているとして稲池委員長が講師となって、旅館における申請のコツや有効な活用方法について講演を行った。また、翌日には、長谷委員の案内で、越前海岸にて大西旅館、旅館おけや、ふるさとの宿こばせなどの小規模施設の補助金を活用した改修事例の視察や、ヒヤリングを行った。これまで越前蟹を出す宴会を目当てとした団体客の受入を主として営業してきたが、蟹の仕入の高騰、客層の変化とそれに伴う営業改善など各施設が抱える課題と、その対応について意見交換が行われた。



研修会(福井)の様子



越前海岸での視察の様子

視察の様子

厚生委員会／衛生管理研修会

全旅連厚生委員会(野澤幸司委員長)は、10月17日、第1回衛生管理研修会を茨城県つくば市「筑波山 江戸屋」にて開催した。本研修会は「健康危機未然防止のための衛生管理」事業(平成28年度生活衛生関係営業対策事業)として、公益社団法人日本食品衛生協会の協力を受けて実施、関東甲信越の旅館ホテル経営者を中心に約40名が参加した。

講師は同協会の学術顧問で医学博士の丸山務先生、「わが国における食中毒の発生動向と予防のための衛生管理の要点」という内容で、旅館ホテルでの発生状況を説明しながら講演した。第2回衛生管理研修会は12月14日「金沢都ホテル」(石川県)にて開催予定。



講師の丸山務先生

腸内細菌検査、ノロウイルス検査 旅館・ホテル組合員特別価格のご案内

	腸内細菌検査(検便)	ノロウイルス検査
検査項目・方法	サルモネラ菌、腸チフス菌、パラチフスA菌、赤痢菌、腸管出血性大腸菌O-157	RT-PCR法による遺伝子増幅法検査
報告日数	3～5営業日	1～3営業日
料金	※組合員特別価格 300円/1検体(税別)	※組合員特別価格 検査料金 2,950円/1検体(税別) 検査容器代 50円/1検体(税別)
備考	検体送料は、定期的実施分は弊社で負担いたします。追加実施分は、お客様でご負担願います。	検体送料は、お客様でご負担願います。(宅配便クール冷蔵指定)

検査申込書ダウンロード

全旅連公式HP
「宿ネット」組合員専用ページ
<http://www.yadonet.ne.jp/member/>

お申込・お問合せ

JFE東日本ジーエス株式会社
食品衛生調査センター
TEL:044-328-2788
FAX:044-333-1655
<http://www.eisei-chosa.com/>

第1回外国人労働者協議会開催 (旅館ホテル4団体)

旅館ホテル業界では、人手不足が大きな問題となっていることから、旅館ホテル4団体(日本ホテル協会、全日本シティホテル連盟、全旅連、日本旅館協会)で「外国人労働者協議会」を立ち上げた。

第1回目の協議会は10月11日に日本旅館協会会議室にて開催、全旅連からは労務委員会の鈴木委員がメンバーとして参加、今後は各団体での外国人労働者に対する考え方(要望職種等)を取りまとめていく。

女性経営者の会がインバウンドセミナーを実施

インバウンドの第一人者が語る古民家の活用 パネルディスカッションの演題は「地方が主役…」



全旅連女性経営者の会(JKK岡本尚子会長)は9月28日、滋賀県大津市の琵琶湖ホテルでインバウンドセミナーを実施した。第1部は、日本の美意識や観光に関して多くの提言を行っているアメリカ人東洋文化研究家・アレックス・カー氏による「地域におけるインバウンドの取り組み」をテーマとした講演。第2部は、「地方が主役～あなたの街にインバウンドを呼び込もう～」をテーマとしたパネルディスカッション。セミナーには会員のほか外部からの出席者など合わせて約100名が参加した。

今では古民家再生を通じて過疎化が進む限界集落の再生をプロデュースしているカー氏は「古い日本が美しく残っているところを次の時代にいかに伝承していくかが今の時代の課題である」と述べ、地域再生のキーワードとして挙げたのは「何もないという魅力」。これは、「何もないから魅力がある。その地域の良さを楽しみ出す」という考え。「日本は非常に豊かな国である。古い町には自然環境や素晴らしい伝統、独特の精神や生活様式に溢れている。そういったものは至るところにある」と語る。そして、廃村寸前だった過疎地域を観光地へと変化させた例として、自らが所有する徳

島県・祖谷(いや)の古民家宿や長崎県の小値賀(おぢか)町での大型古民家などを取り上げ、そのビフォーアフターを、映像を通して説明しながら、古民家事業の運営についてのノウハウについて語った。

パネルディスカッションでは小俣緑(国土交通省観光庁観光産業課係長)、栗山圭子(京都新聞社編集局文化部長)、南めぐみ(エクスペディアホールディングス株式会社)の各氏とJKKの河原千晶会員(大阪府泉佐野市)がパネリスト、稲熊真佐子会員(愛知県豊田市)がコーディネーターを務め、今後、拡大が見込まれるインバウンド市場の地方分散が急務とされているという状況下で、地方圏がインバウンド客を誘致するに際して留意すべきポイントなどについて様々な提言を行った。

各地域ならではの戦略の追求(地域固有資源の観光商品化)や、アクセスの容易なウェブを中心とした具体的な訴求力のある情報の発信の大切さなどが強く指摘された。また、大阪府泉佐野市での取り組み例が説明された。国際空港の玄関口でありながら「素通りの町」とも言われた同市がまず取組んだのが官民共同団体による「泉佐野シティプロモーション推進協議会」の設置だった。しかし、これといった観光目玉のない同市が「それならば新たにつくろう」と考えたのが空き家となった古民家を活用し、様々な体験(書道や染物づくりなど)ができる町にしようということだった。さらに観光モデルコースや地元の飲食店とのネットワークづくりを加え、こうした活動が少しずつだが手応えを得ていき、予算面では、観光地域づくりの舵取り役を担う日本版DMO(地域DMO)に登録し助成金を受けることによって実現が可能となったという例。この事例では「日常生活やユニークな体験機会の提供への取り組み」、そして、「地域の様々な主体が一体となった参画と連携」が不可欠であるとしている。

全旅連労務委員会開催

労務委員会(工藤哲夫委員長)は、第11回目(本年度4回目)の委員会を10月16日全旅連会議室において開催した。会議では10月24日に予定されている労務管理セミナーの内容を最終確認、昨年作成した就業規則のひな形を有効活用し、労働生産性をあげるためには、時間管理をきちんとし、有効に使うことが大切であるとし、これを取り仕切る管理職のあり方と労務管理についての講演となっている。また、先進事例とし



て社員の考課表を紹介、これもセミナー参加者向けの資料として配布する。なお、今後のセミナー開催予定は、以下のとおり。

★全旅連労務管理セミナー ～労働生産性を向上させるための管理職のあるべき姿と労務管理を考える～

12月5日(月) 奈良市内

12月15日(木) 沖縄県那覇市「沖縄ホテル」

第19回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介

全旅連シルバースター部会長賞

風雅の宿 長生館

「アンチエイジングの宿創り」

新潟県五頭温泉郷・村杉温泉の風雅の宿 長生館(荒木善紀代表取締役専務)は、地元の阿賀野市笹神地区で採れる有機野菜を使ったデトックス(解毒)やマクロビオティクス(伝統食による健康法)を意識した料理と温泉入浴を組み合わせた商品づくりに努めてきたが、健康志向の高まりとともに、周辺施設の散策や国内有数のラジウム温泉を核とした健康ツアーのプログラムづくりに取組んだ。

日帰り宿泊の2通りあるツアーは、薬用植物園の散策、新潟薬科大学の教授らによる健康法についての座学、温泉ソムリエによる正しい入浴法の解説とラジウム温泉入浴、有機野菜をメインとした食事などで構成されており、多彩なものとなっている。

ホームページとブログを通しての情報発信や、独自の健康法を提唱する医師と連携した企画商品の開発を行い、宿泊プランは首都圏の旅行会社と共に販路開拓した。また、日帰りプランは県内の有名な医師の講演に合わせてPRし、医療関係者と協力して実際に採血を行い「ナチュラルキラー細胞」の増減を科学的に確認するなど訴求力の向上に努めた。

同館が古きよき日本食によるエイジングケアの実践によって顧客満足度の向上を図ったことや、同館の存在価値をマーケットに浸透することができたことで、五頭温泉郷が「新潟県観光地顧客満足度調査2015」において、総合満足度ナンバーワンを受賞。さらに、環境省認定国民保養温泉地の指定(平成28年5月20日)へとつながった。同館では「今後は地域との共生を図り、豊富な地域資源(自然環境・歴史・文化・有機食材・温泉など)をさらに活用した人に優しいプログラムの研究開発に努め、『アンチエイジング』の宿創りを目指していきたい」と語っている。



地元の有機野菜を使用した料理



会議のようす



採血のようす



多彩なプログラムのようす



マップの作製に携わった学生のみなさん



「外国人一人歩きマップ」の表面と裏面(縦59cm×横42cm)。これを15面折りにして収納。

優秀賞

湯村温泉旅館協同組合

「山梨県・地元大学との連携によるICTを活用した外国人個人観光客向け観光情報の多層発信と多言語化事業(『外国人一人歩きマップ甲府』の製作・活用モデル事業)」

2014年の山梨県の外国人宿泊者数は前年比91.3%増の94万1830人で伸び率は全国1位。こうした現状を好機と捉え、県では県内の主要な温泉地などを訪れた外国人観光客に、安心してまち歩きを楽しんでもらおうと「外国人一人歩きマップ」を作製することになり、湯村温泉が地図作製の3地域(「河口湖」「石和」「甲府湯村」)の1つに選ばれた。このことから湯村温泉旅館協同組合(笹本健次理事長)が県内唯一のモデル事業に指定され、地図とICT(情報通信技術)とを連動させた観光情報の発信モデルを企画することになった。しかし「甲府湯村」エリアは外国人が好みそうなスポットのまとまった情報がなく地図づくりは難行したもの、山梨県立大学で観光振興策などを研究している学生達の協力もあって素晴らしいマップの製作にこぎつけることができた。

紙媒体の地図は、英語を基調としたが、日本人に道を聞くことができるよう最低限の地名・店舗名は日本語も併記した。地図はカラーでA2判を折りたためる形にした。地元大学生のお薦め店舗、本地図と共に製作したSNSサイトとWi-Fiへのアクセス方法のほか、国際的に理解され易い北を上にした実測図を使い、地図記号も国土交通省開発の外国人でも直感でわかる絵記号を使用するなど細心の注意を払ったマップが完成した。更にソフトバンクが全国展開する「ふらっと案内」(SNS)に、「歩くじゃん甲府」(観光情報サイト)を学生が開設するなど、より多様で詳細な情報の提供をすることができた。

地図(英語版)は、2万部印刷され、県内の観光案内所、観光スポットで配布されている。山梨県観光部によると、利用者の評判もよく、3件のモデル事業中で最高の評価を受けているという。

全旅連会議開催

【10月】

- 7日(金)
 - 全旅連労務委員会
- 12日(水)
 - 緊急全旅連正副会長会議
 - 緊急全旅連都道府県組代表者会議・常務理事会
於：砂防会館(東京都千代田区)
 - 全旅連小規模施設活性化研修会
於：敦賀観光ホテル(福井県敦賀市)
 - 全旅連青年部常任理事会
於：グリーンドーム前橋(群馬県前橋市)
- 13日(木)
 - 全旅連青年部第23回全国大会
於：グリーンドーム前橋(群馬県前橋市)
 - 全旅連小規模施設活性化委員会現地視察
於：ふるさとの宿こばせ 他(福井県越前海岸)
- 17日(月)
 - 全旅連 第1回衛生管理研修会
於：筑波山 江戸屋(茨城県つくば市)
- 24日(月)
 - 全旅連労務管理セミナー
- 25日(火)
 - 都道府県組事務担当者研修会
於：都道府県会館(東京都千代田区)
- 26日(水)
 - 全旅連インバウンド&OTA対策委員会
- 28日(金)
 - 生活衛生功労者表彰式典
於：ホテルニューオータニ(東京都千代田区)

「人に優しい宿」キャンペーンスタート!!

全旅連シルバースター部会では、アンケートに答えると、全旅連オリジナル「ハローキティ」アイテム(スクエアミニバッグ・フェイスタオル・プチタオルの3種)の内いずれかがもらえる「人に優しい宿」シルバースターキャンペーンを実施します。
(11月1日～2017年2月28日)



安心・真心・優しさで選ばれる宿になりませんか

シルバースター登録制度は、急速に進んでいる日本の高齢化社会に対応するため、業界から自主的に起こった制度です。国内の宿泊旅行に限ると、2～3割が高齢者である現在、高齢者の宿泊施設へのニーズが強い事は当然であり、全旅連ではそうしたニーズに十分対応できる旅館・ホテルを数多く整備する事が業界全体の発展につながると考えています。

シルバースター登録制度がスタートし平成5年9月の第一号店誕生から、今では北海道から沖縄まで約800軒の施設が登録を受け、「優しい心」を示すマークを掲げています。

全旅連では、シルバースター登録制度を広く内外への周知を図るとともに、厚生労働省の協力を受けながら推進しています。

ぜひシルバースターにご登録いただき、ハード・ソフト両面の整備と充足にお役立てください。

- ◎しおりは、各都道府県旅館ホテル生活衛生同業組合までご請求ください。
- ◎お問い合わせは、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会まで。



全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目5番5号全国旅館会館4階
tel.03-3263-4428 fax.03-3263-9789 URL: http://www.yadonet.ne.jp/
全旅連シルバースター部会公式サイト(人に優しい宿サイト)URL: http://yadonet2.jp/

経営ワンポイントアドバイス

「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

最近、いっばしの大人になったものだと思います。毎年のことではあるが年齢を重ねることになる前後の束の間、身の回りを整理したりしている。

そんな折、20年以上前に頂いた小冊子を見つけた。

当時、少しでも力を蓄えたいと入会していた「中小企業家同友会」。その会が発行していた「中小企業における労使関係の見解」いわゆる「労使見解」を見つけた。

この、「経営のバイブル」のなかで最も記憶に残っているのは、「経営者である以上、いかに環境がきびしくとも、時代の変化に対応して、経営を維持し発展させる責任があります。」という一文だ。

業績が悪いのは、景気が回復しないから、社員のレベルが今一だから、得意先が倒産したから、政治がどうしようもないから、銀行がお金を貸してくれないから、などなど、いいわけだけはいくらでも噴出するのではない。

「電信柱が高いのも、郵便ポストが赤いのも社長の責任である。社長が知らないうちに起ったことでもすべて社長の責任なのだ」とは、経営の神様、一倉定氏の言葉である。

「なにかのせいにならんとする心の姿勢から出る言葉を止めること」から始めてはいかがだろうか。

何と言われようと「事業の継続と雇用の確保」こそ経営者の最大最終の責務だと思う。

最近、危惧するのは、年齢にかかわらず、勘違いの経営者が散見されること。

「人間には、敵か、家族か、使用人の3種類しかいない」とは有名な政治家の言葉で且つ、著名な思想家も肯定した言葉だが、それでは人としていかがなものだろうか。情けない。

質問・相談は

watanabe@yadonet.ne.jp 携帯(090-3322-7208)

または、全旅連事務局(03-3263-4428)までどうぞ。

新しいカラオケシーンを創造する。



様々な宴会に対応した充実の
アミューズメント機能搭載

Party DAM HD

**LIVEDAM
STADIUM**



館内カラオケルーム・ラウンジ等に最適
TVで大評判の精密採点DX-G搭載

お客様満足度No.1カラオケDAM

第一興商

館内BGM、映像・音響
設備のご相談も承ります。

☎ 03-3280-6821 (担当：関口)

全旅連協定商社会 名簿

協 賛	システム・シャイン・サービス(株)	ジュタン及び椅子のメンテナンス(シミ汚れにSUPER 3S)	〒171-0052 東京都豊島区南長崎6-8-10 加藤 卓	TEL 03-5996-5407 FAX 03-5996-5435
	(株)トランスネット	ホテル旅館向け各種インターネットソリューション販売	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F 営業企画部 土方 昇	TEL 03-6681-3140 FAX 03-6686-1039
	ソニー生命保険(株)	生命保険コンサルティング他	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル31F 東京中央LPC第3支社部長 中野秀嗣	TEL 03-4334-5203 FAX 03-4334-5213
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	損害保険	〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 専業・マーケット開発部 市場開発室 担当課長 高橋智也	TEL 03-5789-6450 FAX 03-5789-6449
	丸八真綿グループ(株)マルハチプロ	丸八真綿寝具販売他	〒321-0982 栃木県 宇都宮市 御幸ヶ原町81-7 (株)東日本丸八真綿 宇都宮支店内営業部 副課長 玉木信安	TEL 028-663-6166 FAX 028-663-6238
	サントリーフーズ(株)	ソフトドリンクメーカー 清涼飲料用自動販売機の設置	(東日本担当)〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-3 赤坂見附MTビル3F サントリーパルッツソリューション(株)首都圏支社 法人開発部 法人開発二課 桑田隆之	TEL 03-3479-1491 FAX 03-3479-2063
			(西日本担当)〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島2-2-2 近鉄堂島ビル18F サントリーコーポレートビジネス(株) 西部支社 法人営業部 部長代理 桑田美仁	TEL 06-6346-1164 FAX 06-6345-5768
	(株)リクルートライフスタイル	旅行雑誌じゃらん、じゃらんnet等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 旅行営業統括部 事業推進部 営業推進グループ 檜垣憲一	TEL 03-6835-6240 FAX 03-6834-8784
	(株)セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種浴場等の各種再生	〒414-0055 静岡県伊東市岡1274-9 松坂博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557
	ミサワホーム(株)	旅館ホテル客室等のリフォーム・新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル 法人営業 全旅連担当課長 田崎裕治	TEL 03-3349-8044 FAX 03-4570-5668
	(株)第一興商	カラオケ機器(DAM)音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 営業統括本部 特販営業部 営業2課 エリアマネージャー 関口雅弘	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0862
	(株)コジマ	家電製品全般	〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-28-13 池袋西口共同ビル8階 営業本部営業部 法人営業室 主任 原 智一	TEL 03-6907-3116 FAX 03-6907-2996
	(株)エクシング	カラオケ機器販売(JOYSOUND,UGA)音響・映像関連機器	〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館8F 営業本部 直販営業部ホテル開発営業G 峰山直治	TEL 03-6848-8183 FAX 03-6848-8186
	東京海上日動火災保険(株)	旅館賠償責任保険	〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-16 旅行業営業部 営業第一課 主事 北川 恵	TEL 03-5537-3491 FAX 03-5537-3471
	AIU損害保険(株)	組合員向各種損害保険	〒990-0033 山形県山形市諏訪町1-1-1 センチュリープレイス山形7F 山形支店 支店長 池田文彦	TEL 023-633-8282 FAX 023-633-8353
	楽天(株)	予約サイト楽天トラベル等	〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス トラベル事業 国内営業部 チェーンホテルグループ マネージャー 永富文彦	TEL 050-5817-3369 FAX 03-6670-5253
	(株)宿泊予約経営研究所	予約サイト運用業務代行サービス	〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F 営業企画室 統括マネージャー 北園勇人	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507
	(株)シーナッツ	予約・販売管理システムTL-リンカーン	〒105-0021 東京都港区東新橋2-3-3 ルオーゴ汐留8F システムソリューション本部 山田あかね	TEL 03-5404-6702 FAX 03-5404-6706
	(株)i.JTB	宿泊予約サイトるるぶトラベル	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル17階 執行役員販売本部長 山口健一	TEL 03-5796-5675 FAX 03-5796-5863
	ヤフー(株)	Yahoo!トラベル 国内宿泊予約	〒102-8282 東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー ショッピングカンパニー 予約事業本部 トラベル営業部 マネージャー 伊藤和也	TEL 03-6214-0736 FAX 03-6898-9639
	近畿日本ツーリスト個人旅行(株)	宿泊予約サービスe宿(いーやど)	〒163-0235 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル 35F e宿泊事業部 サポートデスク 課長 恩田 司	TEL 03-6733-5110 FAX 03-6733-5353
	(株)JTBビジネスインベーターズ	クラウド型業務システム、自社HP予約決済システム、外貨取扱支援など	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル6階 宿泊ソリューション営業部 森 淳	TEL 03-5796-5955 FAX 03-5796-5972
	(株)Nexyz.BB	LED照明レンタル事業	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシーズスクエアビル サービス企画課業務推進係 井場裕紀	TEL 03-6415-1210 FAX 03-3770-2307
	(株)エス・ワイ・エス	自社HP予約エンジン「OPTIMA」	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2 第2九曜ビル3F たびレシビ事業部 鳥澤靖史	TEL 03-3486-1070 FAX 03-3486-1071
	(株)Ctrip Japan	中国インバウンド予約サイト「Ctrip」	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-11-10 9F ホテル事業部マーケットマネージャー 山田崇博	TEL 03-5643-8551 FAX 03-5695-9390
	日本テクノ(株)	高圧電気設備保安管理・点検 電気料金削減コンサルタント	〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51階 営業推進部 MC・東日本営業課 係長 相川 淳	TEL 03-5909-5389 FAX 03-5909-5379
	(株)エスコ	省エネ設備機器等補助金申請代行コンサルティング	〒169-0074 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー12F ソリューション営業部 係長 小野寺雄士	TEL 03-5332-3166 FAX 03-5332-3512
	(株)パラダイムシフト	オールインワン業務支援ソフト「レップチェッカー」	〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-3-6 パラダイムシフトビル 営業部 部長 古瀬路里	TEL 03-5825-9970 FAX 03-5825-9971
エクスペディアホールディングス(株)	インバウンド予約サイト「Expedia」	〒106-0032 東京都港区六本木1-9-9 六本木ファーストビル7F 営業推進部 部長 堀口貴範	TEL 03-4577-3200 FAX 03-3505-3560	
(株)ウエストエネルギーソリューション	LED照明交換、空調設備更新による電気料金の削減ソリューションおよび太陽光発電システムの設置など	〒163-1432 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル32F	TEL 03-5302-0308	
(株)ウエスト電力	発電および電力の販売	地域創生 日本版シュタットベルケ推進本部 課長 池田祐一	FAX 03-5302-0341	
推 奨	三菱電機ビルテクノサービス(株)	エレベータ設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 首都圏第一支社 業務部 参事 倉場和紀	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
	(株)フジ医療器	マッサージチェア	〒108-0023 東京都港区芝浦3-2-16 田町イーストビル1F 商経営業部 企業担当ユニット 鈴木哲治	TEL 03-3769-6600 FAX 03-3769-6601
	(株)ディ・ポップス	訪日外客向けSIMカードの販売	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー30F 株式会社ビヨンドウ 代表取締役 北村陽二	TEL 03-3797-5557 FAX 03-3797-5556